この添付文書は、お薬とともに保管し、 服用の際には、必ずお読み下さい。

## 【牛薬主薬保健薬】

# パナパール。錠

- ◆ パナパール錠は、虚弱体質・肉体疲労・病中病後・胃腸虚弱・食欲不振・血色不良・冷え症などの苦情を 改善し、発育期の体調を整え、滋養強壮のために考え出された生薬製剤です。
- ◆ パナパール錠中のトウキ・シャクヤク・センキュウ・ジオウ・ケイヒが血行の乱れを整え、血色不良・冷え症を改善し、ニンジン・ビャクジュツ・ブクリョウ・カンゾウ・牛胆は弱った胃腸の働きを盛んにし、オウギ・加工大蒜・サンヤク・ハンピは滋養強壮の働きをします。

# ⚠ 使用上の注意



## 相談すること

- 1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談すること
  - (1) 医師の治療を受けている人。
  - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
  - (3) 胃腸が弱く下痢しやすい人。
  - (4) 高齢者。
  - (5) 今までに薬により発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
- 2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談すること 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症状
皮ふ	発疹・発赤、かゆみ
消化器	悪心・嘔吐、食欲不振、胃部不快感、腹痛

- 3. 長期連用する場合には、医師又は薬剤師に相談すること
- 4. 次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師に相談すること 下痢
- 5. 他の医薬品等を併用する場合には、含有成分の重複に注意する必要があるので、医師又は 薬剤師に相談すること

# 効能・効果

次の場合の滋養強壮:虚弱体質、肉体疲労、病中病後、胃腸虚弱、食欲不振、血色不良、冷え症、発育期

#### 用法・用量

次の量を食後に、コップ半分以上のぬるま湯にて服用して下さい。

年 齢	1回量	1日服用回数	
大 人	3 錠	3回	
11歳以上15歳未満	2 錠		
11歳未満	服用しないこと		

#### 〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 用法・用量を厳守すること。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。

#### 成分・分量

本剤 9 錠(2.7g)中

オウギエキス末········· 20mg カンゾウエキス末······ 50mg ケイヒエキス末······· 50mg ジ オ ウ エ キ ス 末……… 100mg シャクヤクエキス末……… 50mg センキュウエキス末······· 100mg トゥキエキス末…… 100mg ニンジンエキス末·········· 300mg ビャクジュツエキス末······ 50mg ブ ク リ ョ ウ 末……… 150mg サ ン ヤ ク 末········· 500mg 加 工 大 蒜······ 100mg 生 胆 エ キ ス 末······· 50mg ハン Po 末······ 180mg

添加物として軽質無水ケイ酸、ステアリン酸マグネシウム、乳糖、ヒドロキシプロピルセルロースを含有する。

- ・本剤は淡褐色で、特異なにおいを有し、味はわずかに苦い素錠です。
- ・本剤は天然の生薬を原料としていますので、多少色調の異なることがありますが、 効果に変わりはありません。

# 保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になったり品質が変わる。)

### 薬と養生

**パナパール錠**は生薬の特性を活かした生薬製剤ですので、あなたの体質や病状を考えて正しく服用することが大切です。

また、気持ちの持ち方(気の養生)や食生活(食の養生)に注意することも、病気を治すためには大事なことです。

あなたの病気を早く治すため、お薬の服用に際しては、生薬製剤や養生方法のことをご理解いた だいている医師やホノミ漢方会々員の薬局・薬店の先生方とよくご相談下さい。

#### – お問い合わせ先 –

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、 又は下記にお願いします。

剤盛堂薬品株式会社 学術部

電話 073(472)3111(代表)

受付時間 9:00~17:00(土、日、祝日を除く)

#### 製造販売元



# 剤盛堂薬品株式会社

〒640-8323 和歌山市太田515番地1